

## ( 子牛舎への散布 )

2005年3月17日(木)10:00~11:00

### ( 1 ) 作業目的, 施工場所

#### 1) 作業目的

牛舎内のアンモニア臭気の低減及び衛生環境保持を目的とする。

今回は、特に対策が必要と思われる子牛舎内にバイオリキッドを散布する。

#### 2) 施工場所: 子牛舎

### ( 2 ) 作業範囲, 施工量

試験散布の作業範囲、使用量は施主立会いのもと確認した上で決定する。使用量については、臭気対策として散布面がしっとりしみこむ程度に散布する。作業範囲は、子牛舎(約20m<sup>2</sup>×2ヶ所)にて散布を行う。

施工量 約40m<sup>2</sup> : 原液 1リットル、水 50リットル

### ( 3 ) 散布作業方法

当該対策区間については、施工条件に最も適した液状タイプのバイオリキッドを散布する。

施工範囲が小さいため、ジョウロによる人力散布を行った。

### ( 4 ) 現地調査, 追跡調査

下記のとおり敷き材の状態に対して調査を行う。

「1~2週間後に訪問した結果、においは全くしない状態であった。また、子牛が下痢をしなくなった。」との良い結果を頂いた。

